

活動報告

団体名	日本鍼灸師会
活動名	鍼灸師による被災者への健康支援・ケア及びサロン活動
活動期間	2019/10/13～2020/3/27
活動の成果	避難所では慣れない環境と災害への不安も相まって不調を訴えられる方が多く、鍼灸マッサージ施術によって様々な愁訴から心のケアまで行い受療者や行政の方からも高い評価をいただき、被災者の健康維持に役立ったと考えられる。また鍼灸マッサージのみならず、健康教室、体操教室、レクリエーション、歌声喫茶などのサロン活動も併せて行い、運動量・活動量が落ち気味な被災者の社会参加活動の手助けとなり生活不活発病予防の一助となった。2月中旬以降はコロナ禍により我々も受援側も混乱に陥り、まともに活動できなくなったところも出てきた
寄付者へのメッセージ	ひとたび災害が起これば、被災者は困難な生活を強いられ、慣れない生活により様々な心身の症状に見舞われます。また、自分たちが参加していたコミュニティを奪われることも多く、そのため身体的活動のみならず社会参加活動も減り、生活不活発病と言われる状態になる恐れがあります。鍼灸マッサージ治療は様々な愁訴に対して効果があり、被災者のADLを高めることにより生活不活発病の予防になりうる事が予想されます。我々、鍼灸マッサージ師もその点を重視し、現在、災害支援活動に力を注いでいるところです。しかしながら、私どものような公益社団法人では予算の問題もあって活動費捻出が思うようにはできず、皆様のご寄付は大変ありがたいものです。これからも皆様方のご理解ご支援が得られれば幸いです。

(活動のようす)

